

ふじしろ政夫と共に市政を変える会ニュース

発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会
〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50
Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com

2010年5月号
TEL & FAX 047-445-9144
ホームページ <http://e-kamagaya.com/>

“市民自治の街・かまがや”をつかっていこう！

..... 清水市長へ要望書提出

「ふじしろ政夫と共に市政を変える会」は三期目をめざす清水市長と会い、2010年以降の鎌ヶ谷市のめざすべき方向性を要望しました。

- ① ‘市民が主役’ ‘市民自治’ を実現する為に「自治基本条例」「常設型住民投票条例」「口きき条例」など情報の公開性・透明性・市民参画の保証の仕組みをつくりあげていく必要性を訴えました。市長は「まったく同じ方向性です」とその決意を語りました。
- ② ‘鎌ヶ谷市の将来へのグランドデザインを示し、市民参加で街づくりをしていく’ 重要性も訴えました。

具体的には、待機児童0、子育てサポート支援事業など安心して子育てできる街、高齢者が一人でも安心して暮らせる緊急連絡システム。そして特別養護老人ホーム等施設の充実を要望し、さらに緑をまもり増やしていく豊かな自然の街、障がいのある人もない人も共に暮らすノーマライゼーション社会、下総基地の米軍使用絶対反対を貫き平和行政を推進していくことも要望しました。

清水市長はこれらの課題の実現に向けて、市民と協働を進めていくと力強く語りました。市民一人一人が大切にされる、個人の尊厳が尊重される街・かまがやをつかっていきたいものです。

ふじしろ政夫は、清水市長の三期目に向けて共に歩んでいくことを決意し、市民の皆様と一緒に‘きりり鎌ヶ谷’を創りあげていきたい思いです。



『住民投票制度』は住民自治の一丁目一番地



まだまだ「住民投票は間接民主主義に反する」「議会軽視だ」と言って否決される事例が多い中「国民投票/住民投票情報室」主催で“住民投票法・条例”についてのシンポジウムがおこなわれました。



福嶋さん・中川副大臣

今井一さんからは、「直接請求で住民投票条例が請求されても、8割ほどが議会で否決されている。ある程度の署名を集めれば住民投票を義務付ける法制化を」と法律による住民投票制度の確立が訴え

られました。福嶋さんは「自治体は直接民主主義が基本です」「地域主権・地方政府基本法の中に市民の権限をふやすべき。ですから‘住民投票制度’が一つのメルクマールです」と住民投票条例の重要性を語りました。

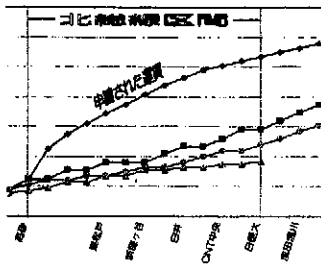
中川文科副大臣は「住民自治を実現していく‘地域主権’にとって『常設型住民投票』は住民自治の一丁目一番地」と今後の地方政府基本法の動きの中でもこの常設型住民投票制度のムーブメントを起こす大切さを訴えました。又、投票結果への法的拘束力については法律の必要性が指摘されました。

北総鉄道運賃値下げの不合理性!

—— 白井市議会は NO ——

申請運賃と私鉄運賃比較

2010年7月17日成田新
高速鉄道の開通に際して、
北総鉄道を5%弱値下げす
る為の方策として‘沿線自
治体が毎年3億円の補助
金を5年間にわたって支
出する’ことが昨年11月30日合意されました。
今年3月議会のほとんどの議会が、渋々とは言
え首長が合意してきたのだから……として予
算案の補助金支出を認めてしまった中、白井市
議会は徹夜の議論の末、不合理な合意を認めら
れないとして補助金支出削除の修正案を出し
可決しました。(10対9)



修正案に賛成した10名の議員と「北総線の
運賃値下げを実現する会」の市民・沿線自治体
の鎌ヶ谷市・印西市の議員が県庁に出向き、県
交通計画課、交通企画室の職員との間で議論し
ました(4/13)。県職員の回答は“分からない・
知らない・問い合わせしていない”と事前に質問
したにもかかわらず、ひどすぎるので後日書
で再回答することを約束させました。

例えば昨年から県と事業者と沿線自治体の
副市長、部長レベルで協議されていた内容が、
各市の市民には全く伝えられない状況で11月
30日の合意に至った理由を問うても「そんな事
はないのでは?」と回答……6市2村どこの自
治体でも情報が公開されなかった事実を知っ
ている市民・議員からは、呆れて怒りの声があ
がりました。また10万人署名に対し当時の谷
垣国交大臣が「透明で公正な運賃にする」と言
ったが今回の5%弱の値下げは‘公正’かと問う
と「前原国交大臣が適正な手続きでやったこと
です」と言うのみで沿線住民が望んでいた大幅
値下げにほど遠い5%弱(新鎌ヶ谷～西白井300
円を290円)が公正か否かは回答しませんでした。
“情報公開しない”“市民・県民に知らせ
ない”“県民とは議論しない”森田県政の最悪
の部分を引きずった形で昨年の11/30の6市2
村の首長合意があった点が明らかになりました。
会談後10名の議員、そして北実会は記者
会見し北総の高額運賃固定化となる今回の5%
値下げ合意の不合理性を訴えました。

「あなたのこころ元気ですか？」

自殺予防の為に小冊子を鎌ヶ谷市が千葉県
と連携してつくりました。
毎年3万人を超す自殺者を出
している日本社会……社会的
に解決する問題です。

あなたのこころ
元気ですか?

とっこめ桜まつり

穏やかな日差しの中、桜の
花も7分咲き、元気な子供
たちの笑い声が響く“とっ
こめ桜まつり”が貝柄山公
園で催されました(4/3)。



野馬の像の前で写真を撮
ったり、上に乗ったり…本物の小さな馬もやっ
てきて、子どもを乗せて公園をひとまわり…国
史跡野馬土手を活かした街づくりの始まりで
す。2百年前の人々は屋台も出る賑わいの中
で‘野馬捕り’を楽しんだのでしょ。

喜らしの中の野馬土手

柏市立第二小学校校庭にある『捕込』野馬土
手跡。野馬土手は学校のフェンスの処で切れ、



馬の絵と児童にも判り易く書
かれた掲示板があった。掲示板
は手製でネットで保護されて
おり、馬の絵とそれを結ぶ虹は
児童の心に一生残る思い出と
なるでしょう。

開校120年を記念して児童が描いた馬の絵が
校庭の一边を飾っていました。この学校は最初
『捕込簡易小学校』次いで豊四季尋常小学校、
現在の柏第二小学校となったことが記載され
ておりました。

お知らせ



- ◇ 裁判員制度は知らない全国集会
5月18日(火) 18:00～ 日比谷公会堂
- ◇ 法律弁護士無料相談<要予約/藤代まで>
5/29・6/19・7/17 13:00～
- ◇ 碁楽会 毎週金曜日 13:00～